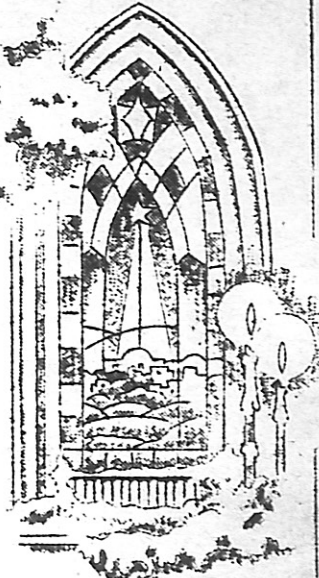


ROWHER FEDERATED CHRISTIAN CHURCH. McGENEE, ARK.



祝 クリスマス

朗和基督教會

一九四四年十二月廿日

週報佈告

重信所廿六日

司會 白石 牧師

平和の心を心に迎へよ

平 原 武 九

「主神はその獅子を賜ふにた  
世を管へ給へり。すべし彼を信ず  
る者。此び下にて永遠の生命を  
得んためなり。」(ヨハネ二、十三)

クリスマス雑評

十二月廿四日 午後二時 教會堂

司會 白石 牧師

奏 樂

招拜及主詩

交 讀 (第廿九) イヤヤオナ章

讚 美 歌 (五四)

聖 書 拜 讀 (マタイ一、一八―二五)

祈 禱

讚 美 歌 (一〇六)

証 教 平 原 中 校

「神の儿らと偕に在す」

祈 禱

讚 美 歌 (九一)

報 告

頌 詞 (上六八)

祝 禱

○英浩野諸聖會

クリスマス禮拜

廿四日午前十時十五分 教會堂

司會 ヤヤロット師

証 教 坂 上 牧 師

「汝の最大なる贈物」

○廿四日夜の諸例會は各區に夫々ク  
マスカロラムある苦政休會とす  
同夜十時教會に参集トラックに乗  
りセンターにてクリスマスカールを歌つ  
て進出する筈なり。

○青年祈禱會

十二月廿七日(水)午後七時

通常通り、青少年二組催さる。

基督降誕節は今日我々と全世界の人々の関心をもち祝  
祭気分が一般に漲り、誠に欣快慶賀至極であるが降誕のキ  
スを辨へず否を没却して虚儀虚禮に陥りつゝある傾向に  
對しては警醒を要す。

イエスキリストの誕生たの如しと聖書に曰く「その母マ  
リヤと許嫁したるのみにて未だ胎に在りたりしに聖靈に  
よりて孕り、云々」との、處女懐胎は一般人は奇とし、信  
者中にも信ぜぬ者あり。基督は三位の一體で、聖靈の結  
晶である。基督の肉體的系統は、イストラエル十二族の第一  
子ユダヤ系より出づ、居る、而して彼は「天の神を父と  
信する事、信する者を父子とする事」、即ち神人接近の  
真歡を教へ給ひし中保者であるがユダヤ人は内的齷齪し  
て思想信念より判定し、基督は冒瀆者也として十字架上に  
つけた。ヨハネは此事を「彼は己の國に來りしに、己の  
民は之を受けたりき、されど之を受けし者、即ちその名  
を信せし者には神の子とさる權を與へ給へり。」ユダヤ系  
の民は今日尚ほ信する者少し。禍むる哉此民よと叫び  
たい。主基督降誕當時、東の方より博士たろエルサレム  
に來りて「ユダヤ人の王として生れ給へる者は何處に在す  
か、われら東にてその聖を見んれば拜せん在れに來れり」と  
國王ヘロデ之を聞き怒み甚だ。彼は自己の權業地  
位の危ぶるを憂へ之を確保する手段として「ベツレヘム  
及びその邊の地方を二歳以下の男の兒を悉く數  
せり。其の慟哭、悲哀の聲ヲマに聞ゆ」。今の世にも之  
に類する王主權者、執政者ありて、數千億の壯丁、老幼を慟哭  
せしめておる。その悲哀の聲全世界に聞ゆ。彼等悔改め  
て平和の君なる基督を共に心に迎へよ。

○クリスマスカロラム

省教會日曜學校には本年度  
クリスマス左記三個所で舉行致しま  
すから各自最寄の場所にて御來  
觀下さい。

十二月廿五日(月)午後七時

第一日曜學校(第二區)ホーセ

第二日曜學校(第六區ホーセ)

第三日曜學校(第三區教會堂)

尚第四夜青年科は廿三日夜の公會

○最終祈禱會 (教會堂)

廿七日(水)午後七時半

指導員 白石 牧師

○除夜獻酬會(廿九日午後九時より  
教會に参集、十時参集、主詩祈禱)

